



## ◀決定！島のオンリーワン

5月23日、「島をひとつに心はひとつに」をテーマに『第7回島の大運動会』が北木島金風呂ふれあい広場で開催されました。

オープニングでは、応神太鼓「童」の演奏と共に、大漁旗で飾られた漁船60隻が金風呂港内を大パレード。今回は、いつもの島対抗ではなく、島のオンリーワンを決めようということで、各競技ごとに優勝者を決

しました。各島から参加した選手たちは、島のさかな道場（魚の三枚おろしの早さと美しさを競う）や船上フリースローなど、島にちなんだ競技で熱戦を繰り広げていました。

また、笠岡諸島からの主張では、各島の代表者がそれぞれの島に対するオンリーワンの気持ちを発表し、会場から暖かい拍手が送られていました。



これは、野鳥との共生や自然環境の保護について考えるために、毎年開催されているもので、瀬戸内海国立公園指定七十周年の御嶽山で行われました。

愛鳥週間中（五月十五日～十六日）の主催のもと、井笠地区野鳥観察会が行われました。

## ▶あの鳥は何だ??



## ◀風船で何つくる？

ゴールデンウィークの初日である4月29日、かさおか太陽の広場で「子どもフェスティバル」が開催されました。

絶好の行楽日和のもと、会場は多くの親子連れで賑わい、風船を使って動物などを作るバルーンアートや、国体にちなんだフリースローゲーム、さらには、グラウンド・ゴルフやペタンクなど盛りだくさんのコーナーで子どもたちは大はしゃぎをしていました。



市と県は、五月中旬に市内で百歳を迎えた横山春一さん（横島：誕生日五月五日）と西山春一さん（吉田：誕生日五月十三日）のお二人を訪問し、吉備焼のつぼと羽毛布団などを贈りました。

横山さんは、朝起きると自分で新聞を取りに行き、毎日欠かさず読んでいるそうで、歴史物の本が大好きとか。西山さんは、家族がお誕生日ケーキのプレゼントで祝福。うれしそうな笑みがこぼれていました。

横山さん、西山さん、いつまでもお元気でいてください。



## ▶百歳おめでとう